

# いずみ通信

～養泉寺寺報 Vol.3～



おどけて写真に写るおちごさま(2019年4月27日)

## ピックアップレポート ～寺泊の伝統行事 花まつり～

「天上天下唯我独尊」ということ

寺泊地域では、毎年4月に花まつりが開催されます。花まつりとは、おしゃかさまのご誕生をお祝いする大切な仏教行事です。今から約2500年前、インド北部(現在のネパール)にあるルンビニーという場所で、花の咲く4月8日におしゃかさまは誕生されました。おしゃかさまは誕生するとすぐに7歩歩き、天と地を指差して「天上天下唯我独尊」(天上天下に、ただ我ひとりにして尊し)と声を上げられました。「独尊」というと、世界中で私だけが偉いのだ、と威張っているかのように思う

かも知れませんが誤解です。他の人と決して代わることの出来ないかけがえのないのちが与えられていることに目覚めた言葉なのです。この物語が時を超え、なぜ今を生きる私たちにまで伝わっているのでしょうか？またなぜこうして今なお未来へ伝えようとしているのでしょうか？それはこの「かけがえのないのち」を私たちも与えられておりながら、そのことを忘れ返って生きているからではないのでしょうか？

幸せな人生、後悔のない人生とは？

私たちは誰しも、幸せな人生、後悔のない人生を送りたいと思っています。しかしその内容は、自分の思いに合えば「幸せ」で、合わな

ければ、「不幸せ」というものです。そして、「もっとこうすればよかった」「あんなことしなければよかった」と言って後悔します。それが、「私の都合」という、時と場合によって変わり続ける当てにならない物差しを基準としていることに気付けないのです。

幸せな人生、後悔のない人生とは、条件によっては成り立ちません。なぜなら人間の欲望は、満たされるということを知らないからです。条件を整えばもっと良い条件を求め始めます。お金があっても、有名になっても、競争に勝っても、人の役に立っても、それが幸せで後悔のない人生であるとは言い切れません。なぜなら、条件を超えて存在している私の尊さに気付くことなしには喜べない存在が私たち人間だからです。そんな私たちに、おしゃかさまは今でも呼びかけて下さっているのです。「あなたは、誰とも比べる必要のない尊い存在なのです。どうか目覚めて下さいね。」と。

あなたもぜひ、花まつりに！！

寺泊の花まつりは、毎年4月の第4土曜日

に開催されています。御門徒の皆さんにはチラシで案内していますが、どなたでもぜひご参加下さい。会場は寺泊地域の寺院ですが、毎年変更します。また町中を練り歩く稚児行列があります。そして一緒に、いのちの尊さを見つめ直しませんか？



今年は雨でおねりに出れず残念！でも元気に参加してくれた皆さん、ありがとうございました！！



フォトコンテストもあつて楽しいわよ！

蓮ちゃん

## みんなでコラム - 能登義仁 -

初めまして。白岩の能登義仁と申します。小さい頃は毎年歩いて浜の方まで見に行った花火も、いつの間に「家でも楽しめるしいいかぁ…」とクーラーの効いた部屋から見る事が多くなってしまいました。



ということで心機一転、初心に戻り久しぶりに浜へ出て花火を観に行きました。趣味である写真を撮りたいのもあったし、海水浴場も昔の記憶の風景にしか留めていないので、今はどうなっているのかなぁという野次馬根性もあつたり。どこで見ようかと場所を探し、文化センターはまなすの方から浜に出てみようとしたりもしました。子供の頃の記憶だと隧道川に沿って浜の方まで出れたような…。その記憶を頼りに行ってみると砂が山に盛られていて海辺に着けませんでした。いつの間にか変わっていた様です。

戻って海水浴場の方に行くと空を見上げて観ている人たちがいました。出店は2軒。昔はもっとあつたような？波打ち際まで距離が遠くなっていて、砂が高く盛られているところもあつたり。でもそこに座って観ている人もいて実はよい観客席になっている様でした。私みたいにカメラを持っている方もちらほら。遅まきながら、観ている人の邪魔にならないところに三脚を立てて撮りました。

やはり家で見ると迫力が違います。音圧というか、花火の音が肌にビリビリ来る感覚が懐かしかったです。他のお宅の屋根で花火が遮られることなく一輪丸々見えています。目の前のご家族がお子さんを楽しそうにしているのも相まって良い風景だなぁと、花火よりそっちに見入ってしまいました。携帯にも知人から花火を撮った動画が送られてきました。ご家族の「おー」とか「わー」とかいう声が聞こえてくる動画だったのですが、それだけでお腹一杯というか面白いというか。今年の花火は、なんだか楽しかったなぁ。

# KOTONOHA



養泉寺の掲示板の言葉（3月から8月まで）



- 3月 「分ける線よりつなぐ線」
- 4月 「花咲かす見えぬ力を春という」
- 5月 「有り過ぎると  
無いに等しくなるもの」
- 6月 「雨は花の母」
- 7月 「わたしは世界でたったひとり  
でもひとりぼっちじゃない」
- 8月 「ふるさとは父のおはす処  
母のおはす処」



毎月の掲示板の言葉を紹介しているこのコーナー。今回は「有り過ぎると無いに等しくなるもの」という言葉です。

これは、法話を考えていた時に、ある言葉をインターネットで調べたら、その言葉をこのように定義しておられる方がいて、「なるほどなあ」と思い、掲示板に書いたものです。

有り過ぎると無いに等しくなるもの。それはいろいろあると思います。例えば「空気」。「今私は空気を吸って吐いているなあ」と日常の中で意識することはほとんどないと思います。また、例えば「支え」。様々な支えの中で生きているのですが、人間はいつしかそれが当たり前になってしまい、「ありがとう」の一言が出なくなってしまう。また少し角度を変えると「お金」。ある大金持ちの方は、300億円手に入れると「次は500億円欲しい」と言ったそうです。300億円が、無いに等しいというわけではないのですが、人間の欲は果てしなく、満ち足りることがないものだなあと思います。

まだまだ他にもあると思います。皆さんも少し考えてみてもらえると嬉しいです。ちなみに私が調べた言葉、それは「情報」です。「確かに…」と共感してくれる方はいませんか？

## 今年の報恩講のご案内

日時 10月27日（日）、28日（月）

日程 【27日】 10：30 法話  
12：00 お齋  
12：45 お勤め、御俗姓拝読  
13：30 解散（予定）

【28日】 10：30 法話  
12：00 お勤め  
12：30 お齋  
13：30 解散（予定）



御講師の佐々木師。  
素晴らしい先生です。

講師 佐々木 恵一郎 師（三条教区第十組 行通寺住職）  
講題 『ねてもさめても いのちのあらんかぎり』

持ち物 お念珠、赤い勤行集（ある方）、肩衣（かけていただくと最も丁寧な格好です）

募集 仏具磨き（10月20日午前）、当日のお勝手をして下さる方を募集します。年々関わる方が減り難儀しています。よろしく願いいたします。

# PHOTO GALLERY

3月21日 春彼岸会



富岡柚月ちゃん、倉井美風ちゃんの二人が初参式（初めてのお参りの式）を受けました。これからも、お寺にたくさん遊びに来てね！

4月27日 寺泊の花まつり

保育園で風邪が流行していたことと悪天候が重なり、非常に参加者が少なかったですが、照明寺（真言宗）さまの本堂にて、元気に行いました！



5月26日  
汐風のメロディーライブ



緑眩しい庭園をバックに、汐風のメロディーライブを行いました。心温まる一時でした！

6月16日 法中講



様々なお寺さんの法話をお聞きしました。もっと気軽に多くの方からお参りしていただきたい行事の一つです。五目寿司も美味しかったです。

6月23日  
朱縁庵でお茶を楽しむ会 No.5



多くの方が立ち寄り下さいました。子どもたちも抹茶を珍しそうに飲んでいました。貴重な体験ですね！

6月28日 お講 (28日講)



聞法は真宗門徒の基本ですよ!!

7月5日 法友交流会 (生ビールの会)



正信偈を皆でお勤めし、お話を聞きます。今年は、三条市の山香寺ご住職の藤枝友子さんのお話。当院と同学年で、女性や母親という立場から、目からうろこのお話を沢山聞かせていただきました!

7月7日  
キャンドルヨガ + スパイスカレーの会



ヨガ教室とのコラボ企画! Tomoiro Candle さんのキャンドルとヨガ、そして若坊守特製のスパイスカレーを楽しみました。幻想的な夜でした!

7月28日 お講 (28日講)



あっちえー夏でしたね! 集う大切さを噛みしめた一日でした。

8月1日、4日 盆参、新盆会



自分とは何なのか? 何のために生きているのか? 仏法に尋ねましょう...

8月9日 ようせんじ 夏のこども会



約80名が参加! 肝試しに花火にたくさん遊びました!

8月28日 お講 (28日講)



お勤め、法話の後、皆でお齋。近くの老健施設の方がお参りして下さいました! お齋は精進カレーでした!

# 教えて！！ Q & A コーナー

この半年で、御門徒さんから受けた疑問や質問にお答えします。今回は、お内仏のお花についての疑問から。

Q お仏壇に飾るお花は造花ではいけないんですよね？

A 真宗門徒はお仏壇のことを「お内仏（ないぶつ）」と呼びます。お仏壇は「亡くなった人が眠る場所（先祖壇）」と捉えている方もおられるかも知れませんが、全く逆で「生きている私たちが目覚める場所」なのです。お浄土のはたらきに照らされ、生き方を見直す場所がお内仏です。今回採り上げる花瓶（かひん）も、お浄土のはたらきを私たちに示している一つです。御本尊を背にし、私たちの方へ向けて飾られるのはそのためです。花瓶に限らず、お内仏の荘厳の全てが、私たちへのはたらきを示しているのです。

花瓶には、四季折々の生花を挿すことになっています。生きた花は様々な色や形で咲き、必ず枯れます。これは、私たちの人生そのものを表している大切なはたらきです。ただ、住まいの環境やライフスタイルの多様化、お内仏自体の構造などの事情で、造花を挿すこともあると思います。臨機応変でよいのだと思います。しかしそれが、楽するため、掃除の手間を省くためであつたら本末転倒ではないでしょうか？  
さて、あなたの家のお内仏はどうなっていますか？



なはいち  
入ち  
置つな  
のくた  
のじに  
ゃ必コ  
。要ツ  
はブの



うらわん  
鸞恩くん

## お寺の裏側 —URATERA—

もっと知ってほしいお寺の情報や、知っているようで知らないことなどを紹介します！今回は、多様化しつつある葬儀の中でも、増えてきている「寺院葬」について。

規模の大小にかかわらず、お寺で通夜・葬儀を出す「寺院葬」を執り行うことがあります。「お寺に迷惑がかかるのでは？」と思って敬遠される方もおられますが、そもそも本堂や庫裏は真宗門徒全員の拠り所であるはずで、寺院葬を執り行った方は「荘厳な雰囲気とても良かった」と言われますし、最近では亡くなる前に寺院葬の相談に来られる方もおられます。セレモニーホールでの通夜・葬儀に比べ、準備を全ておまかせ出来ない点もありますが、その分、思い入れの強い印象に残る通夜・葬儀になると思います。

本堂のお内陣はお浄土の世界をかたどったものです。仏具なども揃っています。そのまま、これ以上ない素晴らしい場所になっています。

ただ、お棺や斎場までの送迎など、お寺では出来ない準備もありますので、お寺と葬儀社の方とのしっかりと打ち合わせが必要です！



## 寺族の声 - 編集後記 -

いずみ通信も発行3回目。編集後記寺族の声が回ってきました。今回の担当は当院光祿の嫁の智子です。あのお披露目会から7年が経ちました。月日が経つのは何と速いことか。いまだにお寺のおの字も分からず、「ポーっと生きてんじゃねえよ!!」とチコちゃんに叱られそうです。

さて、私の実家は巻です。巻には美味しいラーメン屋、味噌ラーメンが名物のラーメン屋が私の知る限り3件あります。その中の1つが「古潭」。古潭のラーメンは私の(主人も)青春の味。その「古潭」が9月29日で閉店とのこと。これは食べに行かないと!!私と主人は暇をみて平日のお昼すぎに古潭に向かいました。着いてビックリ平日の1時を回ろうというのに10組ほど並んでるではありませんか。この日は後に予定もあり断念しました。

私と主人はまた後日、並んでもいいように午後の予定がない日に、子供連れで行く雰囲気とはいえないお店ですが、一応座敷もあるし、末娘を連れて古潭に向かいました。11時半頃店に着くと、、、この前より並んでいるではないですか?!ざっと見100人はいました。並ぼうと思っていたけれど、予想以上の人数で、娘もいてこりゃダメだ、と2度目も断念。

そして、今この原稿を書いています。つまりあの青春の味をまだ食べていないのです。閉店すると聞かなかつたら子供も小さいし行くことがなかっただろうに。もう食べることができないと思うと無性に食べたくなります。

閉店までには末娘の子守りをお願いして、150人並んでいようと並んで、あの味を食べたいと思います。食べられたかどうかは今度聞いて下さい!

文章: 若坊守(倉井智子)



### ヨガ教室、開催中!! 和気あいあいと楽しくやっています☆

毎月第2・4月曜日 13時15分~1時間程度  
詳しくは大矢ひとみ先生まで!!

Tel 090-2980-6293  
Web <http://sonomamanohito.blogspot.jp>

### 0から一緒にお念仏の 教え勉強しませんか?

「推進員になる」という道があります!  
現在養泉寺から2名が講座  
受講中!チャンスは何度も  
ありません。気になった方  
はお寺までご連絡下さい!

### こどもといっしょに お寺へいこう!

初参式(初参り)を受けることができます。今まで10名以上のお子さんが受けています。あなたのお子さん、お孫さんもぜひ受けましょう!!

### 帰敬式を受けましょう

法名をいただき、仏教徒としての歩みを、あらためて始めませんか?今まで、約45名の方が受けておられます。詳しくはお寺まで!!

### 養泉寺のブログ(ホームページ)があります!

行事の案内やレポートから、日常の中の1ページまで、コンテンツも充実しています。

寺泊養泉寺

## 全ての連絡先、問合せ、疑問や質問、ご意見ご感想はこちらまで!!

電話 0258-75-2210  
ブログ(ホームページ) <https://yosenji.exblog.jp/>  
メール [kurai.kouya5108@gmail.com](mailto:kurai.kouya5108@gmail.com)  
〒940-2502 新潟県長岡市寺泊一里塚3883番地

LINE 友だち追加



# 養泉寺 行事カレンダー (10月～2月)

## 報恩講

10月27日(日)、28日(月)

<日程>  
両日、午前10時30分～午後1時30分頃まで

<法話>  
佐々木恵一郎 師 (柏崎 行通寺 住職)

<詳細>  
一年で一番大切な行事です。ぜひともお参り下さい。お齋あり。お供物あり。

## 養泉寺おそうじ隊

10月19日(土)、11月9日(土)

<日程>  
両日とも午前9時～正午まで

<持ち物>  
鎌、草刈り機(ある方)、軍手など

<詳細>  
ぜひ力を貸して下さい。お弁当が出ます。申込み不要。

## おあさじ会 (卵かけご飯の会)

11月28日(木)

<日程>  
午前7時～8時頃まで

<法話>  
住職か当院

<詳細>  
親鸞聖人の祥月命日です。朝のお勤め後、お齋あり。申込み不要。

## 除夜の鐘

12月31日(火)

<日程>  
午後11時45分頃～108回突き終わるまで

<詳細>  
どなたでも突くことができます。

## 年頭

1月1日(水)～5日(日)

<日程>  
終日受け付けます。昨年のお世話方会議で、法話とお齋はなくなりました。

## 初お講

1月28日(火)

<日程>  
午前10時30分～午後1時30分頃まで。

<法話>  
住職、当院

<詳細>  
お齋あり。お酒が出ます。お楽しみ会もあります。どうぞゆっくりとお過ごし下さい。

## 世話方・年行司会議

3月1日(日)

<日程>  
午前10時～正午まで

<詳細>  
対象の方には改めて連絡いたします。